

ほくは、三 女子さんの

じゅぎょうをとおして、31年前の
阪神・淡路大しん災で「神戸新聞」
本社がせんがいしたとき、「システム
ダウン」という 京都しんぶんさんとい
っしょにしんぶんをつくるのが共りく
していておたかいたすけあうのがと
てもすばらしいとおもいました。
また、災害がおきたときのほうとう
をおこなうときに 安心 安せん
じょうほうをつたえることをきよつ
けていてほくは、ひなんじょにいる
人に「だいじょうぶ」だよみたい
に、声かけていてとてもすばら
しいなと思 いました。

11/21 じゅぎょうしていただきあ
りがとうございました。

ぼくは阪神・淡路大震災の被害
で阪神が炎足大震災は東に大震災
震だ、に人だと思、い、いた。今では西の
話を聞いてもあまりイメージがわかない
が、東に教えをもらって少しイメージが
わきました。

これから東の震でなくなった人々を二度
死なせずとも自分の命を大切にしていきたいと思います。

1月24日 みよしさんが学校に
いらしゃりしんさいの話して
くれました。

ほくは心の中に残っていること
が二つあります。

1つ目は阪神・淡路大震災
です。ほくはこの時のえいそうを見た
時 しんじ7はとてもゆれるんたし
少しこわくなりました。

2つ目はあと30年以内に南海トラフ
巨大地震がおこることです。

南海トラフもとてもゆれるので
こわりです。

みよしさんへ

わたしは、しんど70しんどたくさん
の人かなくなってしまったことや、ひ
なん場所の写真などでは、た
くさんの人が学校の体いく館に
ひなんしてきていることや、さうで新聞
のドラマを見て、じしんのこわさをしりました

地震についておしえていただきありがとうございます。
いろいろ知らないことがあり
とてもびっくりしました。

一番びっくりしたことは、大きい地震が
おきるかわりつが1%でも災害は来るとす
なせならみんな1%ならおきないと思ってる
地震が来てとてもあつないからです。

このことをみて、もしそなえて命を守らな
自分の命を守れないと実感した。

このじゅうぶで地震は人の命をうばう
おそろい災害と分かりました。でも、みんなで助け合
それものりえられるということも分かりました。
これからそなえて命を守ります。

みよしさんへ

ぼくは 人は二度死ぬというのを聞いて
はじめていりました。一度は死んで二度は
あすねられるぞとをいりました。

そして阪神申込各々大震災では
死者6434人のうち475人が災害関連死で
さらに消防車がこたない事もやたすけに行
けないやうじょうたりもいます。72日ややくる日
こないと来る"ない"しょうたいになることをいした

いっしょにやっていたんだ。おれが「どうして」

私は、大きな地震は体験したことはありません。でも目の前で大切な人を失ったり大切な人がけがをしたり...そうそうするだけでむねが苦しくて、悲しくて...

だから、備えることはすごく大切です。

そして、私は「地震のことを知らない人たちに語りついていく」ということが心にのこりました。三好さんみたいに、地震のことをくわしく教えてくれる人がいたら、とてもありがたいです。

私も、聞いた話を語りついていきたいです。三好さん、ありがとうございました。

みよしさんへ

地震のことがとても分かりました。

大変なこと分かりました。

新聞も昔までは休みの日以外

毎日発行されていてびっくりしました。

最近よく地震が起きている

からいつ来てもおかしくないなと思いました。

阪神・淡路大震災の地震で

自殺があったことも初めて知りました。

このまえのじゃぎょうで心にのこって
いることは「1%でも、備えをおろそかにし
ない」ということです。たとえ1%でも100%の
中の1%あるから備えをしっかりとしないと死んで
しまうと思います。

ほんとうにまえはきてくれてありがとうござい
ました。

ぼくは阪神申、淡路大震災ことはしては
すびいれなんやだと思いました。そして南海
トラフはぜったいくると言われ たからいつ来
てもたしいしょうぶにげぬいと いうすゝめと
思った死者はより434人を けといね神戸市は
半分以上の4564人も 傷ふらてびくくしま
し、人は72時間の内にたすけないうい
けないうのははじめてしてびくくくしました。

みよしさんへ

私は、阪神・淡路大震災の
こわさをあらためて知りました。

いっぱい知らない事や、知っている

ことをたくさん知ることができました。

いろいろなかてくださってあり
かどうございます。

みよしさんへ

私は阪神あわじ大しん災について学びました。阪神あわじ大しん災はちょっかがたの大きなじしんで、よこたけにゆれるのではなく、たてにもゆれることを知りました。そして、人は二度死ぬということや忘れないということが大切ということも知りました。

「神戸新聞の7日間」というドラマはお父さんやお母さんも知っていました。少しこわかったけれど、じしんがどういうかんじなのかが分かりました。

そして、お父さんがはたらく前の神戸新聞はすごくたいへんなことになっていました。びっくりしたけれど、そんなにすごいじしんだったんだなと思いました。そして、なくなったかたがたのことを忘れないようにしな

みよしさんへ

昨のうちはありがとうございました。
いんせいに人々のふ、かい言舌かあったのは少し
びっくりしました。

たけは「あ、こちの人森歩さん、ミンさん」など、少しかない
お言舌はかりでした。

私は、じしんについてよくしりませんでした。
でもその日⁺の辛さが分かったと思ひます
きのうはありがとうございました。

ぼくは、阪神・大塚火^火につけて学び
ました。五時四十分^火はねている間に大きな池
か。おおーは、おそろしいでせう。じんか
われたり、おそろしい道^道路^路などがこわれて、おそろしか
ったです。これから、大きな池^池にそなえて
います。

みよしさんこの前は阪神あおじ入震災について
教えてくれてありがとうございました。

4年生のみよしさんのじゃぶはこれでもいいですが、
これかぶれ、いろんな事を教えて下さい。

みよしさんへ

きのうはありがとうございました。

「新聞記者の7日間」というえいがみさせてもらえました。見て思った感想はあのゆれが実にいねていた時にあると、パニックになるなと思いました。

「人は二度死ぬ」意味も分かりました。

「72時間のかべ」という言葉も前よんだ本に書いてありました。

おべんとうってききすも知っていました。
そして災害関連死でなくなるのはいいだなと思いました。
また教えに来て下さい！

みよしさんへ

いつもほくたろのために甲南小学校に足をはこんでくださってありがとうございます。みよしさんのじしんのお話をきいて前からじしんはこわいとおもって、いたけれど「かいがら」にれたりして人がなくなったりじしんでいきのこったのにひなんばしゅで命をおとしてしまう人もいるということをしりました。みよしさんありがとうございました。

みゆしさんあたしは地しんがおきておさまたときに
きずがわるくなでしぬことをしりましたありがと
うございしました。

みよしさんへ

わたしがみよしのしんさいで

学んだ事は、「人は2度死ぬ」と

いう事と、『はんしんあわじだいしんさ

い』のときがのこっているのがすごかった

です。ありがとうございます。

また来て下さい!!

ほくは阪神あわじ大震がどれほど、きけんかが
分かって、すごくいいけいけんになれたと思っ
ます。そして死者が6434人というとても

多く人が亡くなったのがとてもかわいそ
うでした。しかも5時46分52秒というのは
どうして子どもはおむたくてもおされなぐ
ういね、優しいと思います。

私は、みよしさんの災害のじゅぎょう
には参加できませんでした。が、
先生が送ってくれたじゅぎょうのプリント
を見て、心に残ったのは、「神戸ルミナ
リエ」の所です。「被災地の冬を
照らし出すおごそかな光に多くの
人が涙を流した」という所が感
動しました。

みよしさん

阪ネ申 淡路 各大 せんさいのゆれの強
やゆれの大が かくよくおかりじしんのゆれ
のむきとか じしんのときす 風 かくはい
れないのか いかたからせんおきないて
ほいいます。

みよしさんへ

きのうさいがいに ついてのじゅぎょうを していただき
ありがとうございました。きのうはなんか
いトラブいしんがおこらなくてよかったです。まぐ
もみよしさんがみせてくれたえいが
でもこわかったの でいしんやさいがいー本気
でそなえよえ おもえるようになりまし た。
ありがとうございました。

みよしさん

私は地震を経験した事か
なからたから、あまりわからな
かったけど、昨日地震の事を
習って、その時に生きていた人か
と聞いただけからたのかかわりまけ
私はこの授業を舌かして、家でも
防災グッズを用意しておきたいと
思いました。

また甲南小学校に来てください。

みよしさん (いさゝの言葉もきいて
いいんか) おきけたからいい
あもていなくなることもしりま
した。あも 阿多子申 あれい人い
てい なくならんかい西 市と子申所
市ではしちや、かゝり2438人
かゝりこともかゝりしました。
かゝりかゝり ことをいかして
またい